

週報

2024年度 教会標語

「主につながり、その枝としてひろげて」

<先週の説教から>

『ルカ 23—イエス様の系図と誘惑』

武田真治牧師

申命記 10:12~16 ルカ福音書 3:22~4:2

『ルカによる福音書』を読み進めています。3章21節からいよいよイエス様が登場されます。その始めとして《洗礼》をお受けになりました。それはあたかも、私たちがイエス様を信じ、イエス様に従って新しい生涯を始めていこうとする時に先ず《洗礼》を受けるのと同じあると言えますね。

そしてその後、イエス様はいよいよ公の伝道活動を始められるのかと読み進めると、なんと《悪魔からの誘惑》をお受けになるのです。それが今日の聖書箇所です。「さて、イエスはヨルダン川からお帰りになった。そして、荒野の中を“霊”によって引き回され、四十日間、悪魔から誘惑を受けられた」です。私たちはこの箇所を読むと、どうしてイエス様は伝道活動を始める前にこんな試験のような誘惑を受けられる必要があるのかと不思議に思ってしまう。何か深い意味が込められているのだろうか。

様々な理由が考えられますが、最も大事な点は、イエス様がこの世に登場された時、何より真っ先に気がつき、警戒したのが<悪魔=悪的存在>であったということです。それは、悪魔がイエス様に最初に語り掛けている言葉が「神の子なら」であることから分かります。かつて、天使ガブリエルが母マリアの前に現れて告げた言葉に『生まれる子供は神の子と呼ばれる』（1章35節）とありました。そして、なんとこの福音書で最初にイエス様を「神の子」と呼んだのはこの悪魔だったのでした。まさにイエス様が世の中に出て、人々が信じるようになる前になんとしても凋落して潰れてしまおうと躍起になって挑んできたのが悪魔であったということなのです。イエス様はその挑戦を受けて立たれたのでした。

この悪魔という存在については、既に旧約聖書から登場してきます。実は、悪魔のことを私たちはサタンと言ったりしますが、まさにサタンは旧約聖書の（誹謗中傷する者）という意味の（サターン）から来ています。その言葉のギリシ

ア語訳が（ディアボロス）です。これは（ディア=向こう側に+ポロー=投げる）という言葉（=誰かと誰かの間に疑問や言い掛かりを投げかける）から来ています。あのアダムとエバに対して「神様がそんなことを命令されたのですか？」とか「それを食べると神のようになれる」等と誘惑したように。

まさにイエス様への最初の誘惑も「石に命じてパンにしたらどうだ」でした。神様を抜きに、自分の力だけで生きて行けば良いではないか」という誘惑です。これはアダムが出会った誘惑と通じるところがあるのではないのでしょうか？

イエス様は『人はパンだけで生きるものではない』と書いてある」とその誘惑に負けることはありませんでした。これは「書いてある」とありますように、聖書の言葉でご自分を保たれたのです。み言葉に立って生きて行く“覚悟”を示されました。私たちも神様の力添えなしには生きられません！

【今週の集会】

*聖書研究・祈祷会 I. 10月16日(水) 20:00
II. 10月17日(木) 10:30

聖書研究: ローマの信徒への手紙
祈祷主題: 教育週間合同礼拝を覚えて
担当者: (水) 曾我 (木) 阿部
祈りに覚える人: 金刺さん 金刺さん
ハンナの会: 10月15日(火) 10:30~

【教勢報告】

主日礼拝 男15 女52 計67
祈祷会 I. 男5 女2 計7 II. 男2 女10 計12
日曜学校 幼稚科5 小中科5 計10

【次週—こどもとの合同礼拝】 10月20日(日)

聖書: ルカによる福音書 7:36~50
説教: 「愛にはおおきさがある！」

武田真治牧師

讃美歌: 194(子49)、32(子27)、200(子55)、
470(子114)、60(子58)、24(子25)

【次週当番表】

司式: 岩佐長老 奏楽: 中村 礼拝: 金刺長老
献金: 中澤 長田 受付: 飯島 吉岡
会堂準備: 木村 小杉 富澤 長田
橋本 北條

看板: 曾我 週報: 吉岡 お花: 羽倉

【次週集会予定】

礼拝前: ・聖書輪読会 ・求道者会
礼拝後: ・お茶の会 ・牧師と語る会 ・幼稚園理事会
・日曜学校教師会 ・バザー委員会

2024年 10月 13日

日本キリスト教団 上尾合同教会

牧師 武田真治

〒362-0041 上尾市富士見2-3-33

TEL&FAX 048-771-6549

<http://www.ageo-church.org/>